

2011年2月23日付

宮崎日日新聞の第7面経済に、

弊社記事が掲載されました。

(7) 経 済 2011年(平成23年)2月23日 水曜日

日本公庫・創業事例九州17選

本県から2社選定

日本政策金融公庫国民生活事業は「創業事例集 九州17選」を制作した。九州7県の同公庫取引先の中から、特徴的な事業展開で成功している飲食業や製造業などの事業者を厳選。新規起業家の参考にしてもらうことが狙い。全国版はあるが、九州版は初めて。宮崎、延岡支店で無料配布するほか、電話申し込みで郵送も行う。

事例集はA4サイズ38ページ。各社・各店の創業経緯や課題、製品の特徴、新規起業家へのメッセージをまとめた。本県からは同公庫宮崎支店が推薦したフランス料理店の「フレンチ キッチン」(宮崎市、菊池博之代表)と、延岡支店が推薦した、妊娠中の母親の心意をCD化するオリオン(延岡市、新名静子社長)が選ばれた。

創業事例集 九州17選

～夢を追いかける起業家たち～

九州各県の個性的で活力ある事業者の取り組みをまとめた創業事例集

妊娠中の母親に録音機を貸し出して心音を録音してもらい、同社で編集。写真やメッセージなどを添えて製品化する。東京ビジネスサミット2009で最高賞を受賞し、多くのメディアに取り上げられ売り上げを伸ばしている。

宮崎支店国民生活事業の岩元達也主任は「これから創業する人の参考になれば。好評であればまた企画したい」と話している。宮崎支店☎0985(23)3275、延岡支店☎0982(33)6311。

種子島黒糖で「ひよ子」

昔ながらの製法にこだわった種子島産の黒糖が、福岡名産のまんじゅう「ひよ子」の原料となった。新幹線全線開業を記念した「黒糖ひよ子」。8月まで鹿児島県内で限定販売している。

新幹線全線開業を記念

製造元のひよ子(福岡市)によると、鹿児島産食材とのコラボレーションは初めて。1年半前から

鹿児島らしい食材を探しており、「深みのある甘みがひよ子にぴったり」と白羽の矢を立てた。黒糖はサトウキビ農家16人で作る西之表市の沖ケ浜田黒糖生産者組合(沖田重利代表)が製造。三つの大釜で煮詰める伝統製法を守り、主に島内で流通している。沖田代表は「全国区のメーカーから話をいただき名産なこと。地域おこしの起爆剤にしたい」と喜ぶ。

鹿児島限定 8月まで販売

商品はJR鹿児島中央駅、川内駅、山形屋、鹿